



小峰だより

第111号

9月

小峰ふれあい自然郷（都立小峰公園）は、都立秋川丘陵自然公園のほぼ中央部に位置し、谷戸田、せせらぎ、桜尾根、雑木林で成り立ち、里山の景観を残す魅力的な公園です。その中心施設である小峰ビジターセンターは、秋川丘陵自然公園の中心的な活動拠点です。

発行者：小峰ビジターセンター
発行日：平成29年9月1日

季節の見どころ～この時期の、スタッフおすすめの自然～

かねたみたき

～秋の夜長の訪問者～



鉦（かね）の音が名前の由来

あなたのお宅には現れませんか？「チッチッチッ…」と可愛らしい金属属性の音で鳴く虫が。体長わずか1cm程度、コオロギの仲間のカネタタキです。その鳴き声が鉦（かね）を叩く音に似ているところから名づけられました。スズムシやマツムシと同様に、平安の昔よりその鳴き声が愛でられてきた昆虫です。この虫、なぜか単独で家屋に侵入してきて、何日も居付いたりします。そして暗くなると観葉植物や家具の陰などから鳴き声が、チッチッチッ…と。

自ら人へ近づくこともなく人畜無害。ただし、夜更けになっても家のどこかで鳴き続く声に、安眠を妨げられてしまうかもしれません。

鳴き声が聞こえるだけで、なかなか姿を見せないカネタタキ。もし発見できたら、ユーモラスな姿にお目にかかるでしょう。身体を曲げながら脚の裏を舐め拭きます。長い触角も口を使って拭き掃除。ときには人の手の上でもお構いなく、身づくりをはじめます。

コオロギの仲間は脚や触角をよく舐め、なかでもカネタタキはその行動が顕著です。一旦警戒心が解ければ、人前でも躊躇なく舐めはじめるあり様。脚や触角を頻繁に舐めてしまうその理由は、家屋に侵入し居付くのと同様に、まだ解っていません。



イベントのご案内

里山ミニ教室

*事前申し込み不要

小峰の四季が織りなす、里山の自然や文化にふれるミニ教室です。午前は公園内を歩くガイドウォーク、午後はビジターセンターでクラフト教室が催されます。



9月 3日 (日)

① ガイドウォーク 11:00 ~ 12:00
「バッタとあそぼう! バッタリンピック」

② クラフト 13:30 ~ 15:00
「シロの葉でつくる 秋の昆虫」

定員各20名（先着順）

参加費無料

開始時刻の30分前から受付

天候、園地状況などにより中止となる場合がございます。

*詳しい日程や参加方法は、ホームページをご覧いただき、ビジターセンターまでお問い合わせください。

こんなことありました！

【谷戸田の稻作2017】7月17日(月・祝)

●第4回 田んぼの手入れと生きもの観察

梅雨の晴れ間、田んぼの草取りは暑くて大変！ おいしいお米をつくるための大変な作業なので、みんなで頑張りました。午後からは田んぼの周りで生きもの観察をしました。



【おいしい野菜づくり】7月30日(日)

●第3回 畑の手入れと夏の収穫

蒸し暑さもなんのその。草むしりや里芋の土寄せを頑張ったよ。採れたて、茹でたての枝豆の味は最高！ つくり育てた者だけが味わえる、贅沢な美味しさを堪能しました。



【昔ながらの魚釣り】7月23日(日)

多くのご要望により復活したイベント「昔ながらの魚釣り！」。小学三年生から最高齢78歳の方まで参加されました。それが手づくりの釣り道具で、素朴な魚釣りを楽しみました。



【里山ミニ教室】8月6日(日)

● ガイドウォーク 「夏の早朝昆虫観察」

● クラフト 「絞り染めでつくる 藍のオリジナルハンカチ」

ガイドウォークでは早朝の公園内をめぐり、昆虫観察を楽しみました。クラフトでは藍の葉を染料として、絞り染めを施したオリジナルハンカチをつくりました。



小峰ビジターセンターでは、館内の展示やスライドの上映、公園内の自然解説等を行っています。また、お客様のご要望に応じた、オーダーメイドの自然体験プログラムも行っています。お申し込みは、実施希望日の3ヵ月前から1ヵ月前までの受付となります。詳細はお問い合わせください。

小峰ビジターセンター

〒190-0152 東京都あきる野市留原 284-1
TEL: 042-595-0400
● 開館 9:00 ~ 16:30 (休館日は年末年始のみ) P30 台

小峰ビジターセンター 検索

※イベント情報や最新の自然情報などが閲覧できます！

お客様サポートセンター

(協会の事業全般に関するお問い合わせ)
TEL: 03-3232-3038
8:30 ~ 17:30
(土・日・祝、年末年始を除く)